

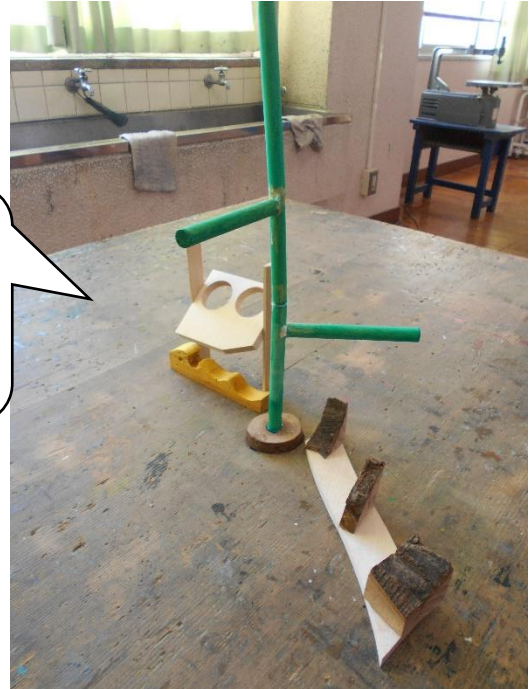
令和5年度

ものづくりクラブ WEB 作品展

No.1

令和5年度のものづくりクラブは、木片を使って、木の味をいかした作品を作りました。
材料選びやワンポイントでつけた色に個性が感じられるすてきな作品ができあがりました。

◆「高え-竹」の道しるべ
～竹の物かけとおもしろい形のえんぴつ立て～
物かけとえんぴつ立てと本を立てるもので、おもしろいものにしたいという思いで、こういう形にしました。



◆じごくのじんじゃ
じんじゃと何かを合体させて、こういう形になりました。横から見ると、うしろのあたりがしっぽみたいに(見えるように)してあります。

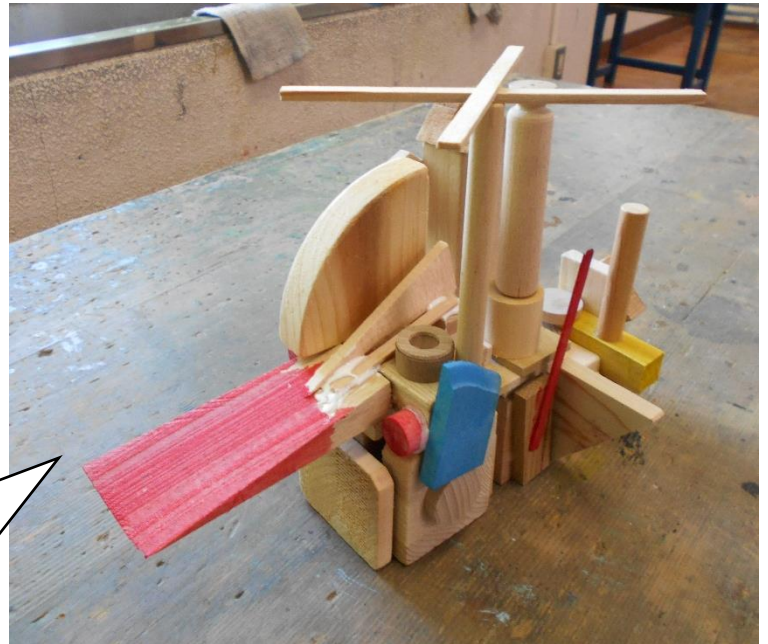
◆かもの3びき親子
かもの親子がいっしょにおよいでいるところを表現しました。(3体ならべてみると)ぶかぶか泳いでいる親子の楽しそうなようすが出せました。



◆お花のいすでねそべるこびと
ぼうしをかぶっておしゃれに仕上げたこびとが、花がらのいすで気持ちよくねているところです。
いっさい色をつけずに作ったので、木のいい感じが出てよかったです。



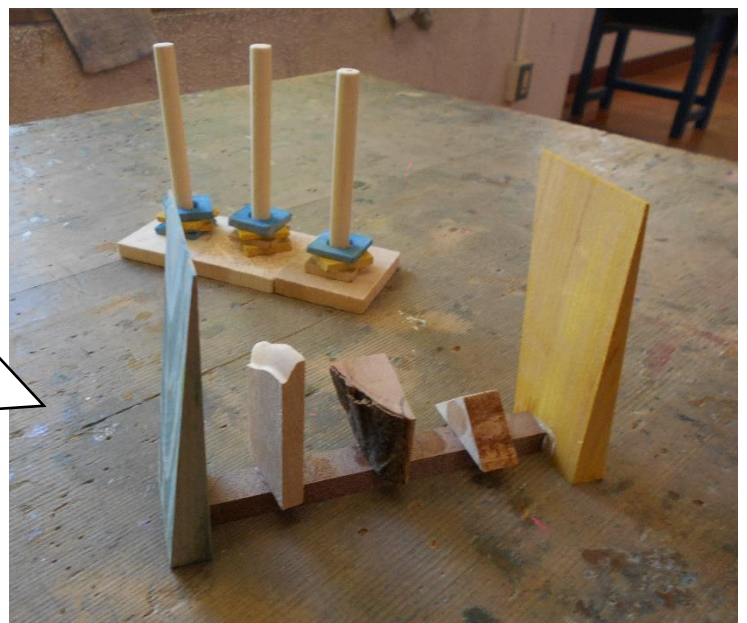
◆ねこの家
「ねこがクッキーを食べた」という感じで作ったら、こういう形になりました。



◆水陸両用車
がんじょうで大きい「巨大バン」を作りました。箱のまわりに機械（をイメージしたパーツ）をつけました。下から見ると迫力があります。



◆ドーナツタワー
穴のあいている木材を使って、鉛筆が入られる斬新な文具を作りました。無色で積み重なっている中に、あえて差し色を2色入れてみました。



◆おでん本だなとカラフルストラップかけ
平たい木材に色を塗ったら模様ができただので、これはおもしろいと思って外側に使いました。
カラフルな青と黄色を入れて、見たときに明るくなるようにしました。
(手前の) 3つの木材はおでんみたいです。